

輝水だより (第 9 号)

[問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

課長補佐 安田 22-5562

平成 10 年 9 月の宍道湖・中海の水質の状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点

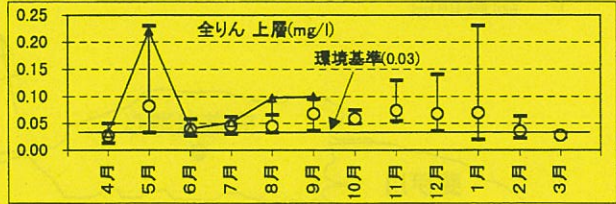
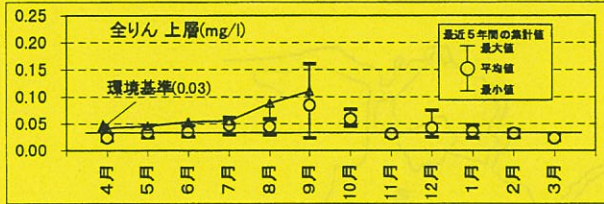
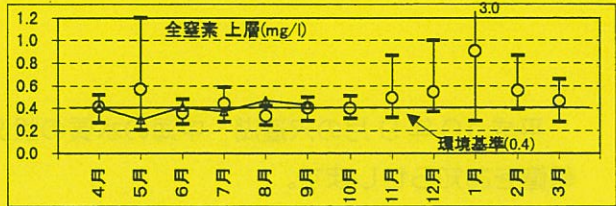
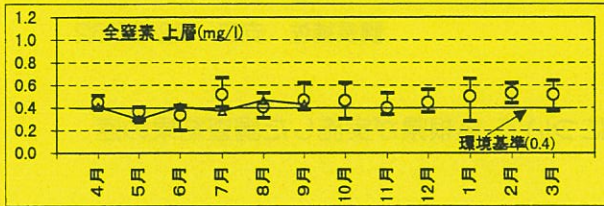
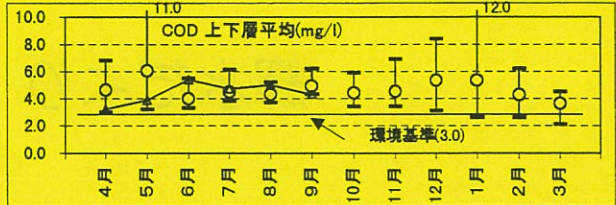
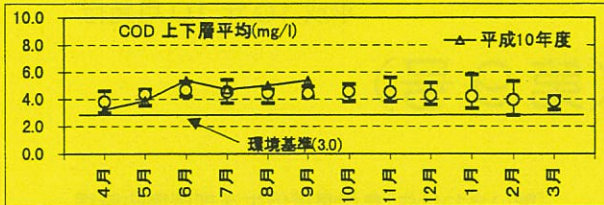


2. 調査結果

- (1) 宍道湖では、アオコが散見され、最近5年間の同月と比べると、CODは最大値を示し、全窒素は平均値と最小値の間の値で、全りんは最大値と平均値の間の値でした。
- (2) 中海では、赤潮は見られず、最近5年間の同月と比べると、CODは最小値を示し、全窒素は最大値と平均値の間の値でしたが、全りんは最大値を示しました。また、湖心では下層域で貧酸素化していました。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考] 平成9年度平均	
			7月	8月	9月	7月	8月	9月	宍道湖	中海
水温	℃	—	26.2	28.4	26.8	25.8	28.5	26.5	—	—
pH		6.5~8.5	8.3	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	—	—
COD	mg/l	3以下	4.7	5.0	5.4	4.2	4.3	4.3	4.4	4.3
SS	mg/l	5以下	5	5	6	4	4	3	6	7
DO(上層)	mg/l	7.5以上	8.6	8.5	7.0	7.9	8.3	7.7	9.9	9.5
DO(下層)	mg/l	7.5以上	4.6	7.5	6.9	3.2	<0.5	<0.5	9.0	4.1
全窒素	mg/l	0.4以下	0.37	0.47	0.43	0.37	0.49	0.43	0.51	0.49
全りん	mg/l	0.03以下	0.055	0.088	0.11	0.051	0.097	0.10	0.050	0.052
Cl(上層)	mg/l	—	1300	1600	1700	8700	7200	7900	1200	6800
Cl(下層)	mg/l	—	1300	1600	1700	16000	16000	15000	1300	14000
クロロフィルa	μg/l	—	16	16	19	8.1	13	12	25	15

水質は、上層と下層で測定しており、CODは上層と下層の平均値、DO及びClは上層及び下層の値、その他の項目については上層の値です。



中央湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します。水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんと同様にプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。